



平成25年度補助事業等実績報告書

平成26年 4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市 乃木町町 丁目 4番45号

補助事業者等 団体名 乃木町百寿会

代表者名 会 長 柳 生 瓊 子



補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成25年7月10日函福介をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	78,500円
補助金等領収済額	金	78,500円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和・平成 53 年 4 月 1日
	構 成 員	46人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書(実績用)

1 会議開催内容(総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月4日	役員会	総会について。総会資料作成	6人
4月23日	定期総会	前年度事業経過・収支決算・会計監査報告 新年度事業計画・収支予算案・討議・	23人
5月2日	役員会	今年度事業内容打合せ	6人
7月5日	役員会	春の日帰り研修サクランボ狩りについて	6人
9月5日	役員会	秋の日帰り研修について	6人
10月3日	役員会	人見町若老会との交流会について	6人
11月7日	役員会	忘年会について	6人
2014年1月30日	役員会	在宅福祉委員会と合同茶話会について	6人

2 事業内容(生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容(事業名・実施場所)	助成金を受けた事業 ○印	参加人員
6月11日	交通安全大会について(市役所)		1人
7月17日	春の日帰り研修(サクランボ狩り・ゆうひの館)		20人
8月3日	町会夏祭り参加、手伝い		10人
8月18日	福祉センター祭り		3人
9月24日	中部地区交通安全大会(市民会館)		5人
9月30日	函労連親睦交流会		1人
10月8日	函労連南渡島ブロック老人クラブ連合会研修		4人
10月22日	人見町若老会と交流会(百寿会当番)全体43人参加		22人
10月26日	西部・中部方面地区健康福祉まつり		5人
12月6日	忘年会(七重浜の湯)		18人
2月22日	函館市社会福祉大会(総合福祉センター)		4人
2月16日	函館市社会福祉大会(総合福祉センター)		3人
2月25日	函労連中部地区輪投げ交流会		5人
3月12日	百寿会・在宅合同茶話会		21人
3月31日	在宅慰問品配布・新年度会員数確認(役員による)		6人
毎月	町会元気でサロン(第2・4月曜日)10名		延べ120人
4月～10月	第2日曜日・町内清掃奉仕・除草(町会と合同) 春・秋全市クリーン作戦参加		延べ60人
	函老連評議員会出席・当会役員研修実施・函労連研修・女性部研修・新年会・交流会等参加手伝い		

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書
(平成25年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ②-①	内 訳
会 費	70,000	73,500	3,500	1500×(47+2)=73500 11月2名加入 会費3000円増
市 補 助 金	78,000	78,500	500	(均等割)1クラブ20,000円 (会員割)1,300円×正会員数(45)
寄付金その他の収入	150,000	112,511	-37,489	事業収入(研修旅行等自己負担金) 利息11円
繰 越 金	18,000	18,254	254	
合 計	316,000	282,765	-33,235	

※補助金の内訳 (4月1日現在の正会員数)
20,000円+1,300×45人=78,500円

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。
なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。(均等割20,000円)と、
会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。)

③ 寄付金その他の収入

「会費」、「市補助金」、「繰越金」以外の収入をいいます。(例えば、寄付金、
町会等からの助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入などをいいます。)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ①-②	内 訳
会 議 費	13,000	9,311	3,689	総会1 役員会7
事 業 費	268,000	232,272	35,728	研修・地域交流費・在宅慰问品
事 務 費	20,000	19,810	190	函者連負担金14280円(補助対象外経費) パソコンインク・コピー・用紙
慶弔・交際費	10,000	5,000	5,000	補助対象外経費 慶弔費
積 立 金	0	0	0	
予 備 費	5,000	0	5,000	
合 計	316,000	266,393	49,607	

収支差引額

16,372
163,72円

【項目の説明】

① 会議費

総会, 役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動, 健康づくり, 教養・研修会, 地域交流, 旅行, レクリエーション, 一般例会,
事業実施の打合せ会議や, その他, これらの事業のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費, 事業費, 積立金, 予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など, 将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

0円となります。